

総 会 宣 言

三重県小中学校長会は、結成以来、組織の総力を結集して、その時代における課題を正面から受け止め、小中学校教育の充実と発展を目指し、真摯に研究と実践を重ね、着実にその成果を上げてきました。また、新たな時代の要請にこたえる教育の推進に向けて、「子どもたちの学びの保障」と「学びを支える教育環境の整備」を両立しながらの学校経営を進めています。

教育を取り巻く現代社会は、未来の予測が困難な時代と言われ、「VUCA」の時代とも表されています。急激な人口減少や少子高齢化、グローバル化の進展、地球規模の課題、子どもの貧困などが社会問題として挙げられてきた中、新型コロナウイルスの世界的流行や現在進行中の軍事的紛争は、まさに予測困難な時代を象徴する事態であったと言えます。また、学校現場では、生徒指導上の課題として不登校児童生徒の増加、特別な支援を必要とする児童生徒の増加、いじめへの対応などが依然として大きな課題となっているとともに、子どもたちの抱える困難（貧困、児童虐待、ヤングケアラーなど）は、多様化・複雑化しています。

更に、GIGA スクール構想による ICT を活用した教育の質の向上、個別最適な学びと協働的な学びの充実を通じた「主体的・対話的で深い学び」の実現など、「令和の日本型学校教育」として学校運営の見直しや教育内容の充実が求められています。今後、超スマート社会（Society5.0）が進展していく中で、学校教育においては、主体的に社会の変化に向き合い、自らの人生を切り拓き、多様な他者と協働しながら、持続可能な社会の創り手となる資質・能力を兼ね備えた人材の育成が重要となってきます。

このような状況下において、新学習指導要領に基づく教育改革を推し進め、それとともに教職員の働き方改革も進めなければなりません。私たち校長は、学校経営方針や学校改革に向けた強い意志を持ち、学校経営の責任者として教職員一人ひとりの力量を向上させ、学校組織としての教育力を高め、地域・保護者から信頼される学校づくりを進める必要があります。そして、子どもたちおよび教職員のウェルビーイングを実現していくため、自らの使命に誇りを持ち、力強いリーダーシップを発揮し、本県教育の充実と発展に努めなければなりません。そのためにも、校長同士のつながりを大切にしたい郡市校長会、県校長会の活動がますます重要となります。

本校長会が、信念と自負を持って歩み続ける組織体として、更に、各学校で奮闘をしている校長の拠り所となるべく、次の事項の実現に全力を尽くすことを、本年度総会の総意を持って宣言します。

記

- 一、確固たる経営ビジョンに基づく、活力ある学校経営の推進
- 一、一人ひとりの生命と人権を尊重し、人権感覚あふれる学校づくりの推進
- 一、令和の日本型学校教育の実現
- 一、保護者・地域住民との連携の強化
- 一、安全・安心な教育環境づくりの推進と防災・安全教育の充実
- 一、教育に対する強い使命感と、豊かな資質・確かな能力をもつ教職員の育成
- 一、教職の魅力発信につながる働き方改革の推進
- 一、教育諸条件の整備・充実及び管理職の待遇改善

令和6年4月26日

令和6年度 三重県小中学校長会総会